

# 中部環境計量士会だより

2020年12月25日発行

第27号



黒木会員撮影

## 目次

- 1 2020年度の今後の行事予定・・・・・・・・・・ 2
  - 2 最近の環境関係法令等の動き・・・・・・・・・・ 2
  - 3 会員だより
    - 話題提供 「なんとか登った日本百名山 7」・・・・・・・・ 3
    - 会員紹介 コロナ禍での過ごし方・・・・・・・・・・ 5
- 私の健康法  
「TED」のすすめ  
コロナ直前のスペイン旅行  
縄文遺跡めぐり  
私にとっての中部環境計量士会

## 1 2020年度の今後の行事予定

今年度は、新型コロナウイルス感染症が収束をみせないため、各行事は、下記の通りとなりま  
した。

- ・講演会、見学会及び環境計量士国家試験会場でのチラシ配りは中止。
- ・勉強会は、3月以降の状況を見て判断する。

## 2 最近の環境関係法令等の動き

### ○ 「特定悪臭物質の測定の方法」の一部を改正する件の公布（令和2年環境省告示第8号）

1. イソブタノール・酢酸エチル・メチルイソブチルケトン・トルエン及びキシレンの測定方法  
について、新たに2方法が追加された。
2. スチレンの測定方法について、1方法が新たに追加された。

出典：環境省ホームページ「追加された告示・通達等一覧」 「悪臭」

URL：<https://www.env.go.jp/hourei/add/j006.pdf>

### ○ 水道法における水質基準に関する省令等の一部を改正する省令の公布

1. 「水質基準に関する省令」について、六価クロム化合物の基準を「0.02mg/L以下」に改めた。
2. 「水質基準に関する省令に基づき厚生労働大臣が定める方法」について、一部が改正された。
  - ・陰イオン混合標準液の保存について
  - ・六価クロム化合物の検査方法の一部削除
  - ・シアン化物及び塩化シアンの混合標準液の追加
  - ・陰イオン類の分析方法の整理・統合
  - ・液体クロマトグラフィー質量分析法の対象項目の追加
  - ・標準液に係る規定等の改正
3. 遊離残留塩素及び結合残留塩素の検査方法の一部を改正した。
4. 「給水装置の構造及び材質の基準に係る試験」及び「資機材等の材質に関する試験」の一部を  
改正した。
5. 水質管理目標設定項目に「ペルフルオロオクタンスルホン酸（PFOS）及びペルフルオロオクタ  
ン酸（PFOA）」を追加した。

農薬類の対象リスト中、「カルタップ」、「ジクワット」、「プロチオホス」の目標値見直し。

出典：厚生労働省ホームページ

URL：<https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/topics/bukyoku/kenkou/suido/kijun/index.html>

関連資料：厚生労働省ホームページ

「平成31年度（令和元年度）通知・事務連絡」令和2年3月30日「水質基準に関する省  
令の一部改正等につついて（施行通知）」

URL:<https://www.mhlw.go.jp/content/10900000/000615689.pdf>

URL:<https://www.mhlw.go.jp/content/10900000/000615697.pdf>

### ○ 土壌の汚染に係る環境基準についての一部を改正する件等の公布

1. 「土壌の汚染に係る環境基準」について、カドミウム及びトリクロロエチレンの検液中の濃度及び測定方法について改正する。
2. 「土壌汚染対策法施行規則」について、カドミウム及びトリクロロエチレンの基準値を改正する。
3. 「地下水に含まれる資料採取等対象物質の量の測定方法」について、カドミウム及びその化合物の測定方法を改正する。
4. 「土壌溶出量調査に係る測定方法」について、カドミウム及びその化合物の測定方法を改正する。

出典：令和2年4月2日環境省報道発表資料

URL:<http://www.env.go.jp/press/107951.html>

## 3 会員だより

### ○ 話題提供

『 何とか登った日本百名山 7 』

—八幡<sup>たい</sup>平、岩手山、早池峰<sup>はやちね</sup>山—

田中義身

東北地方には15ほどの百名山があります。一番高いのは尾瀬のそばの燧ヶ岳（2356m）です。百名山中の最難関の部類とされる飯<sup>いいで</sup>豊山もあります。今回は10 岩木山、11 八甲田山、16 月山を紹介しました。

今回は岩手県にある三つの百名山、12八幡<sup>たい</sup>平、13岩手山、14早池峰<sup>はやちね</sup>山に登った記録を紹介します。

八幡平と早池峰山は1泊2日で続けて登りました。早池峰登山では麓近くの送迎付きホテルを利用しました。

#### 13 岩手山 (2038m) 2006年10月21日 (土) 単独登山

網張温泉からリフトで上がった標高1310mの犬倉から登りました。

宿の主人のアドバイスに従って岩稜地帯（鬼ヶ城）は通らず、大地獄分岐から谷沿いに進む七滝コースにでました。山頂は立派な火口で周りの岩には氷が張り着いていました。霧の晴れ間に火口の中も見えました。宿の弁当が大変おいしかった記憶があります。



[行程]

第1日 盛岡駅→網張温泉行バスで岩手高原→ペンション網張ロッジ (泊)

第2日 ロッジの車でリフト乗り場→リフトで犬倉、登山開始→七滝コース→不動平避難小屋→岩手山頂上→往路下山→バスで盛岡駅（歩行時間：約7時間半）



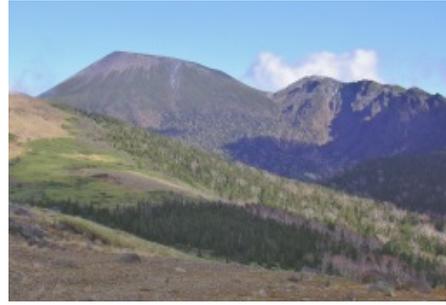
大地獄付近



お花畑から岩手山山頂



山頂火口



姥倉山分岐から山頂

1 2 八幡平 (1613m) 2010年8月19日 (木) 単独登山

盛岡駅からバスで八幡平頂上停留所までの直通バスがあり、バスを下りて30分歩かないうちに頂上に着きました。山らしいピークは無く、平らな頂上には木で組んだ展望台があります。人もたくさんいました。最短コースを選んだので山登りという感じはしませんでした。



鏡池



八幡平頂上展望台下

1 4 早池峰山 (1917m) 2010年8月20日 (金) 単独登山

登山口までのバスは無く、前夜は<sup>おおはさま</sup>大迫町の送迎付きの宿に泊まりました。ブドウの産地で、地ワインが飲めました。朝、車で登山口まで運んでもらいました。早池峰山はエーデルワイスに似たハヤチネウスユキソウで有名ですが、探すことを忘れていました。頂上は神社で剣が沢山立ててあり、少し異様な感じがしました。





河原坊登山口から早池峰山



早池峰山頂上（神社）



頂上付近から東（木道あり）



小田越登山口から早池峰山

#### [行程]

第1日 盛岡駅→バスで八幡平頂上停留所14:20→14:40八幡平頂上→八幡平頂上停留所→  
自然探索バスで盛岡駅→バスで大迫町→タクシーでホテルスティヒル（泊）

第2日 ホテル→送迎車で河原坊登山口6:30→9:30早池峰頂上10:00→12:10小田越登山口→  
送迎車で新花巻駅→新幹線で帰宅

#### ○ 会員紹介 ーコロナ禍での過ごし方ー

会員の皆さんにコロナ禍でどの様に過ごされたかをお尋ねしたところ、グラウンドゴルフや家庭菜園、インターネット検索や旅行などのご寄稿をいただきましたので、紹介します。

#### 『 私の健康法 』

大 蔵 昭 英

日本人男性の平均寿命は80.98歳で、健康寿命は72.14歳（平成28年度）なので人間誰でも健康で長生きしたいものです。また最近言われているフレイル（要介護状態の予備軍）にならないように健康でありたいものです。

私は後期高齢者の仲間入りをしましたので、私の健康法を紹介します。

まず第一に、グラウンドゴルフを地区の小学校のグラウンドで、児童の出校前に、毎朝、日曜日と雨の日を除いて、早朝6時30分から1時間弱プレイしています。

会員は男女約30名ほどで、年齢は71歳から上は86歳とバラエティーに富んでいます。

毎回スコアを記録して、それをまとめて月間成績優勝者を表彰して親睦を兼ねて楽しく過ごしています。

そして、去年から、この会員の中の9人の仲間に入って、約200坪の畑を無料で借りて、分割して家庭菜園を行っております。

生まれて初めて取り組む家庭菜園を会員の人から教えていただいて挑戦した野菜は、ジャガイモ、サツマイモ、ニンニク、エダマメ、スイカ、タマネギ等で、現在、収穫の喜びを味わっているところです。

## 『「TED」のすすめ』

鈴木 全

最近、コロナの影響で外出を控え、パソコンに向かう時間が長くなっている方もいらっしゃるかと思います。ところで、皆さんは「TED」についてご存知ですか？

TEDは科学・技術、芸術、教育等様々な分野の人々が行う10分間程度の短いスピーチです。ネットを通じて世界中に配信されていて、誰でも無料で視聴することができます。

殆どは英語ですが、日本語字幕がつくので内容を理解するには全く問題はありません。どんどん新しいものが追加されていて、現在では3600ほどになっているようです。私はこの8年間で1400ほど聴きました。どれも時間が短い分、内容は凝縮されていますし、専門的なことでもわかり易く説明されています。また、時代の最先端の話を知ることができ、私にとって、知識吸収が老化防止にも役立っていると思っています。

その中には、感動して涙が出た講演、格調高い講演、「なるほど！」と感心する講演などがたくさん含まれています。「TED」で検索しTED Talks のサイトに入ると、サムネイルとテーマが新しい順に表示されています。この中から興味のあるテーマを選んで聴いてみてください。そこから興味がどんどん広がっていき、きっと新しい世界が開けてくると思います。

## 『コロナ直前のスペイン旅行』

黒木 清 篤

今年（2020年）2月下旬から家内とスペイン旅行をしてきました。ちょうど、日本ではコロナウイルスの流行が始まりかけた頃で、イタリアでは既に爆発的な流行が始まっており、イタリア旅行を計画していた友人は旅行を断念したとのことでしたが、スペインでの流行は報じられていませんでしたので、この際と出発することとしました。

行程はセントレアを出発してマドリッドで2泊、グラナダで2泊、バルセロナで2泊、途中は新幹線や国内線（LCC航空）を利用して、コルドバ、ミハスなど名所を廻るという8日間のツアーでした。

幸いにもツアー客全員コロナには無縁で旅行は見どころ満載で大変楽しめましたが、ツアー2日目（つまりマドリッド到着時）からトラブルが発生。

- ・ フィンエア（ヘルシンキ空港）のストの影響でツアー客全員のトランクが出てこない。私のトランクは4日目にホテルに届きましたが、家内のトランクは帰国後に自宅に届くありません。

私は持病があり薬を毎日服用する必要があるのですが、手荷物には2日分しか入っておらず、トランクが出てこなかったらどうしようかと随分思案しましたが、幸いにも4日目のホテルに送られてきたので何とか助かりました。家内の着替え等は途中グラナダで購入し、後で保険会社に請求するという次第でした。

- 最後の観光地バルセロナではツアーバスにスリ2人が間違えたふりをして乗り込んできて、同行のツアー客の財布からカードを盗み取りました。幸いに他のツアー客が気づいて、スリを捕まえカードは無事戻りましたが、捕まえたスリから「日本人はコロナだ」とののしられる始末でした。（もちろんスペイン語、但しコロナはコロナでした。）大騒動でしたが、添乗員の機転とツアー客の協力、ガイドさん、バスの運転手のおかげでスリ2名は警察に引き渡しましたが、初めての経験でした。
- 帰国時、セントレアでトランクを待っていたら、出てきたトランク（グラナダで急遽購入）のキャスターの片方が折れて、ない状態。その場で航空会社にクレーム手続きをして後日自宅に新品のトランクが送られてきました。最後にオチがついたようなものですね。

帰国は3月3日の早朝でしたが、帰国後しばらくしてマドリッドはコロナの感染爆発が起こって都市封鎖となり、帰国した私たちもしばらくは自主的に隔離生活をしました。

今回の旅行はコロナにも感染せず幸運だったと思いますし、また、楽しい旅行でしたが、トランククロスやスリなど初めての経験もしました。

3月中旬、散歩の途中で高校時代の友人に出会った時、スペインに行ってきたと話したところ、思わず後ずさりされるという「おまけ」もありました。

写真はバルセロナの海岸近くのラブランス通りにあるコロンプスの塔に丁度太陽がかかったところで友人にシャレでコロナコロンプスですと言って送った写真と有名なサグラダファミリアです。



バルセロナ・ラブランス通りの  
コロンプスの塔にかかった太陽



バルセロナのサグラダファミリア

# 『縄文遺跡めぐり』

鈴木義彦

知っている様で知らない縄文時代。百聞は一見にしかず、9月に縄文遺跡めぐりをして来ましたのでご紹介します。おりしも青森県三内丸山遺跡等17遺跡が『北海道・北東北縄文遺跡群』として、ユネスコへ世界遺産登録の申請をしたので、それも参考に全行程2,400kmの一人旅を計画しました。

月/日	訪問地	
9/22 (火)	馬高縄文館、新潟県立歴史博物館	新潟県
9/23 (水)	大湯ストーンサークル館、大湯環状列石	秋田県
9/24 (木)	発荷峠展望台、八戸市埋蔵文化財センター 是川縄文館、八戸市博物館	青森県
9/25 (金)	外ヶ浜町 大山ふるさと資料館、大平山元 I 遺跡、縄文館、亀ヶ岡遺跡、つがる市縄文住居展示資料館 カルコ	青森県
9/26 (土)	青森県立郷土館、三内丸山遺跡	青森県
9/27 (日)	(移動)	富山県
9/28 (月)	若狭三方縄文博物館、年縞博物館	福井県



まずは、火焰土器が展示されている新潟県長岡市の馬高縄文館を中央道・長野自動車道経由で目指します。「火焰土器」というのは最初に発見されたものの名称で、それ以降発掘されたものは「火焰型土器」が正しいとのこと。この博物館では多くの「火焰型土器」が見られます。(写真は最初の「火焰土器」)

新潟から7時間かけて秋田県鹿角市の大湯環状列石を見学。

翌日は十和田湖を一望できる発荷峠展望台を經由して青森県入り。国宝の合掌土偶のある八戸市是川縄文館を見学した後、津軽半島の外ヶ浜町大平山元 I 遺跡(おおだいやまもといちいせき)を目指してひたすら一般道を走ります。下調べをされていて一番気

になった場所です。日本で最古級(今から15,000年前)の土器片が石器と共に出土した遺跡です。

雨のなか、車で出土品を展示している「大山ふるさと資料館」に到着。

木造平屋建ての旧小学校校舎を活用した郷土資料館です。係りの方の案内で実物を間近で見ることが

出来ました。(左の写真は15,000年前の土器片の横で記念に。右の写真は当該土器片を近くから撮影したもの)



係りの人に「この土器片は近くの粘土から作られたのですか？」と質問すると奥から資料を持ってきてくれました。それによると、産地は特定されていないものの、各種の分析結果から津軽半島内に存在する可能性は高いと考えられる旨が記載されていました。大陸から持ち込まれたものではなく、日本製ということです。



続いては南へ30km。遮光器土偶の故郷、亀ヶ岡遺跡へ。本物は上野の国立博物館が買い上げたため、ここではレプリカの展示です。（写真は遮光器土偶のレプリカ）

この亀ヶ岡遺跡からは、土偶だけでなく黒漆と赤漆による色彩豊かな漆塗土器も発掘されています。伝統工芸の漆器ですが、そのルーツは縄文時代にまで遡ることが出来るとは知りませんでした。

青森市中心地から郊外へ30分ほど車を走らせて三内丸山遺跡へ。青森県内の観光名所です。

まずは無料の現地ボランティアガイドによる見学ツアーに参加。大型の柱が建つ建造物や大型住居



跡はそれまでの縄文時代の定説を覆したことでも有名です。

建築材は栗の木だそうです。復元された建物の出入口は人が歩くことで踏み固められた跡から位置がわかるとの説明でした。

所要時間は予定の1時間を少し超過。ツアーの後は博物館・縄文時遊館をじっくりと回りました。

クイズラリーにも参加して楽しい一日を過ごすことが出来ました。（左の

写真は掘立柱建造物、右は300人は入れそうな大型住居の屋内）

最終は青森から富山経由で南下し福井県の若狭三方縄文博物館で開催されていた特別企画展「シマシマが語る46億年の歴史」を見てきました。同じ敷地内にある年縞博物館では、放射性炭素年代測定正曲線（IntCal 13）に使われた水月湖年縞の実物を見ることが出来ます。前述の土器片の年代も放射性炭素年代測定法により求めたものです。

今回は、縄文時代の“土器”に狙いを絞りコロナ禍の合間を縫っての“弾丸旅行”でしたが、大変充実したものとなりました。

（参考）

・北海道・北東北縄文遺跡群 公式ホームページ

URL:<https://jomon-japan.jp/>

・福井県 水月湖年縞パンフレット

## 『 私にとっての中部環境計量士会 』

大井 民男

今年はコロナ禍で日常生活が大きく制約を受けています。中部環境計量士会も総会ははじめリアルな活動は取りやめていますので、計量士会のメンバーと直接会う機会がありません。残念なことです、仕方ありません。計量士会だよりへの投稿要請がありましたので、脳細胞の活動停止防止のためにもあり余る時間を使って中部環境計量士会のことを考えてみました。

1971年前半に水俣病、四日市大気汚染など4大公害病の判決がでたのを契機に「公害」「環境」のキーワードのもと、ビジネスチャンスととらえた新規参入企業が多数出現しました。

更にその参入企業の中には汚染物質の杜撰な測定もみられ社会問題になり、法定の必要が出てきたことで計量法が改正され、従来の計量士が「一般」となり新たに「環境計量士」が制定されたと理解しています。

当時の私の仕事は水処理分野でした。水の分析は担当外で分析の詳細はよく分からなかったのですが、新しく国家資格が制定されましたので、資格を有していた方が望ましいと考え試験に挑みました。中部環境計量士会が1977年に創立する前の話です。

1980年前半の水処理事業撤退にともない、環境計量とは一切かかわりがなくなりました。しかし、当時中部環境計量士会を退会するという考えはなかった。

振り返って思うに、なぜ会員になり続けたか。個人ではなかなか難しい見学会や興味をそそる話題や講演会が時々あった。更に、会員同士の親睦飲み会も。会費が安かったことも。平たく言えば、学協会でなく任意団体であるからこそ環境に関する広く浅い活動ができたことが挙げられます。個人的には、異業種交流会の一つと位置付けていました。

後々、当会の活動を通して知り合った方には、自動車部品の不具合現象原因解明に際し、材料・副資材などの分析で無理なお願いをし大変お世話になったこともあります。ある意味、当会に入会し続けたお陰かなとも思っています。

最近思っていることがあります。弁護士やパイロットでさえ雇用が保障されない時代になったと感じます。計量証明事業も大変経営が厳しいと聞いています。資格を有していたら安泰という時代は終わった。これは誰もが認めることでしょう。技術をとことん誰よりも深めることは重要ですが、社会の激動期では、一つの技術だけでなくマルチな技術者が優遇されるのではないのでしょうか。「より広く・より深く」をスローガンに技術を身に着けるよう実践すべきと考えます。一線を退いた者も同じように考える方が生き生きと過ごせると考えます。

SDGs（持続可能な開発目標）に関心を持っています。2030年までに世界の課題を解決する国連のプロジェクトです。世界中のだれもが、あらゆる組織が、対象です。

個人でできることもたくさんありますが、環境計量士会としてどんな取り組みが可能か、一度は検討するのもいいのではと考えます。

計量士の魅力は、環境関連法令、環境計量管理や分析測定技術のより深くにあることだけでなく環境絡みの新技術紹介や問題提起で、技術をより広めるトリガーになれば素晴らしいことだと思います。私の脳細胞に刺激を与える何かがあれば会員になっている価値は十分です。

一刻も早く中部環境計量士会も通年の活動ができるようになることを願っています。

《 編集担当よりお願い 》

会誌「緑野」や「たより」への投稿、ご意見・要望等をお寄せください。

(特に「たより」の表紙の写真の投稿をお待ちしています。)

会員相互の連絡や意見交換にもご利用ください。

(杉浦 世紀子)